

製品安全データシート

一、製品及び会社情報

製品名 モノタロウ PVC足元マット
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M190705

二、組成、成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物	
製品英語名:Polyvinyl Chloride Foam Mats	
組成成分化学名:ポリ塩化ビニル	
ポリ塩化ビニル濃度範囲:	40-60%
可塑剤濃度範囲:	25-40%
充填剤濃度範囲:	10-20%
安定剤濃度範囲:	2-5%
そのほか:	2-5%
CAS NO:なし	
危険有害成分及び含有量:なし	

三、危険有害性の要約

分類の名称	分類基準に該当しない
最重要危険有害性	健康に対する有害性:室温において健康に危害はないが、200℃以上になると、塩化水素ガス(HCl)の有害性成分を発生することがあり、呼吸器に刺激する。
	環境に対する有害性:なし
	物理化学的危険性:なし
	特殊な有害性:なし
主要症状:なし	

四、応急措置

- ①吸入した場合:燃焼ガスを吸入した場合には被害者を新鮮な空気のある場所を移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること、咳や呼吸困難矢そのほかの症状が出たときは、医師の手当てを受ける。
- ②皮膚に付着した場合:高い熱に溶融したPVCが皮膚に付着した場合は、皮膚を素早く多量の水で冷やすなど、通常のやけどと同様に処置する。
- ③目に入った場合:必要としない。

④飲み込んだ場合:必要としない。
最重要症状及び危害効果:なし
救急員に対する防護:必要としない
医者に対する提示:必要としない

五、火災時の措置

適切な消化剤: ドライケミカル・泡・散水
危険有害性: 製品自身は燃焼できないが、燃焼すると刺激性のガスが発生する。ガスの主要成分はHCl,CO,CO ² である。
消火方法: ① 消火作業の際には、必ず空気呼吸器及び保護眼鏡を着用して消火作業を行う。火元への燃焼源を遠ざけ、風上から消化剤消火する。 ② 延焼の恐れがないように、周囲に散水して冷却する。
防護具: 自給式空気呼吸器

六、漏出時の措置

人体に対する注意:必要としない
環境に対する注意:必要としない
回収: 回収再利用はできる。

七、取り扱い及び保管上の注意

取扱上の注意: ①PVCプラスチック加工中、揮発性煙と匂いなどが発生する。主要成分は蒸気と少量HClガスである。 ②高温燃焼すると、HClガスが発生し、焼き処理はできない。
保管上の注意: ①直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。 ②熱源・火気を近付けない。

八、暴露防止及び保護措置

設備対策: ①火気厳禁の措置をする。防爆型の電気設備をする。 ②防消火設備(散水装置や消火器等)の設置。 ③局所に排気装置・換気装置を設置する。
許容濃度: なし
保護具: ①呼吸保護具(火災時には空気呼吸器) ②保護手袋
①目に対する防護:必要としない。 ②呼吸に対する防護:必要としない。 ③手に対する防護:必要としない。 ④皮膚及び身体防護:必要としない。

衛生対策: 洗眼器や洗浄可能な設備を備えた水洗設備を設置する。

九、物理的及び化学的性質

外観: ●固体	溶解度: 軽微
沸点: なし	蒸気圧: なし
蒸気密度: なし(空気=1)	比重: (水=1) 1.10~1.65
分解温度: 200℃	着火温度: 300℃
引火温度: 430℃	爆発性: なし

十、安定性及び反応性

安定性: 常温では安定である自己消火性。

特別状況において危険反応: 高温焼却すると、HClガスが発生する恐れがある。

避けるべき条件: 保存中は高温にさらさない。

避けるべき材料: 強酸化剤、酸、アルカリ、有機溶剤類

発生する有害性のある物質: 塩化水素ガス(HCl)、一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO²)

十一、有害性情報

急性毒性: 知見なし

局部効果: 知見なし

呼吸器感作性: 知見なし

慢性毒性: 知見なし

そのほか: 高温焼却すると、HClガスが発生する恐れがある。

十二、環境影響情報

環境中での生物に分解されないが、適当な方式で回収再利用ことはできる。

十三、廃棄上の注意

廃棄処理の方法: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って処理する。

十四、運送上の注意

運送の特定の安全対策及び条件: 落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

十五、適用法令

特になし

十六、その他の情報

参考文献: なし

注: 本MSDS記載内容のうち、含有量、物理化学的性質、危険性等の値は十分に保証値ではありません。また、注意事項は通常の取扱を対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を施してご利用ください。